

木山校長のきやまるじゃーなる 12月18日号



これからの自分の「生き方」を考える

12月は強化月間？

期末テストお疲れ様でした。自分の目標に向かって努力できましたか？長かった2学期もまもなく終業式を迎えようとしております。また、令和6年（2024年）も年の暮れを迎えようとしております。みなさん、今年はどんな一年間でしたか？

期末テストが終わり、12月の残りの期間は自分の「生き方」について考える強化月間にしてほしいと思っています。そのために、

- ①12月13日（金）選挙についての講演会（2年）、演劇（劇団四季）鑑賞会（3年）
- ②12月16日（月）人権講演会（全校）
- ③12月17日（火）探究活動についての講演会（1年）
- ④12月18日（水）卒業生特別講演会「(株)トイトマ 社長 山中 哲男 氏」（全校）
- ⑤12月19日（木）課題研究リハーサル（発表：3年、聴衆：1, 2年）
- ⑥12月20日（金）避難訓練（火災）（全校）
- ⑦12月23日（月）課題研究発表会（発表：3年、聴衆：1, 2年）
- ⑧12月24日（火）2学期終業式（全校）

全8回の催しを計画しています。いろんなジャンルの方々からのお話を聞いて、皆さんのこれからの「生き方」の参考にしてほしいと思います。



「加古南生が社会で活躍する秘訣」卒業生特別講演会

12月18日（水）本校卒業生の山中哲男氏（株式会社トイトマ代表取締役社長）をお招きして、「加古南生が社会で活躍する秘訣」と称して特別講演をしていただきました。彼は大学入試失敗して、20歳で飲食店を開業し、その5年後コンサルティング会社「トイトマ」を創業し、丸亀製麺(株)の海外1号店出店など多数の企業支援や新しい事業展開として自ら数社を起業しています。最近では、うめきた2期開発戦略アドバイザーや淡路島西海岸エリア開発、また来年開催する大阪・関西万博2025の支援チームに携わるなど、多種多様な業界支援として活躍されています。山中氏は「山の登り方は本当にいろいろあるので、諦めないことと選択肢は多いことを意識することが大切」といい、社会に出て気をつけることは、①卑屈にならない、②カモられない、③現実逃避しないことを挙げられました。



今、AI等の急速な進展が進む世の中で、今後は「ホワイトカラー」（事務職、営業職、管理業務等のデスクワークなど）よりも、「エッセンシャルワーカー」（医療、福祉、物流、行政、農業等の1次産業、サービス業など）が必ず見直される（待遇がアップ）ようになると示唆されました。

また、自分の職業選びのヒントとして「めんどくさい」ことにチャンスがある、つまり「誰もがやりたがらない」ところに自分が活躍できるチャンスが隠れているのです。そして、社会に出て最も大事なことは「ありがとう」「ごめんなさい」をきちんとと言えることだと力説されていました。やはり挨拶は重要ですね！

今後の予定

1/8（水） 始業式
1/9（木）～1/12（日） 修学旅行

木山校長の
毎月16日更新

きやまるじゃーなる